

2011年3月15日

各位

エクソンモービル株式会社
問合せ先：広報渉外部
TEL 03-6713-4378
甲斐 080-1026-3736
田所 090-6930-9103

東北地方太平洋沖地震による影響について

エクソンモービル・ジャパングループの操業体制の続報につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

- 今回の地震により当グループ従業員に負傷者は発生しておらず、全従業員の安否を確認できました。
- 主要製造装置を停止していた極東石油工業に関して、現在再稼働に向けての準備を進めています。

東燃ゼネラル石油 川崎工場

- 装置の一部は操業を続けています。現在停止中の装置に関しては早ければ3月17日(木)にも段階的な再稼働を始め、さらに数日間を要して全面稼働できる見込みです。
- 工場内の自家発電を最大化しながら、関東地方に電気を供給するための支援に努めております。
- 全面稼働している堺工場および和歌山工場からガソリン基材などを今後当工場で受け入れ、増産体制で臨みます。また、3月12日以降ガソリンおよび軽油製品をタンクローリーで陸上出荷しています。東北地方向けの貨車による輸送に関しては鉄道の運行再開待ちです。

関東地方への供給

- 現在全力をあげて石油製品の配送を行っておりますが、一部の地域では需要が著しく増加しています。営業時間や在庫の状況が店舗によって異なっており、ご迷惑をおかけしている場合もあるかもしれませんが皆様のご理解をお願いします。各店舗への個別の問い合わせに関してはサービスステーション検索サイト：<http://www.ssmapemg.jp/> をご参照下さい。

東北地方への供給

- 当地域唯一の自社所有である塩釜油槽所では大きな被害は発生していませんが、現在操業を停止しています。具体的なスケジュールは決定していませんが、復旧に向けて鋭意努力しています。
- 一部利用している共同油槽所は、現在政府による緊急用途向けに確保してあります。場所によっては鉄道輸送が難しく、在庫の補充が困難な状況です。
- 福島、山形、宮城、岩手の各県においてはサービスステーションへの配送が困難な状況にあります。秋田県および青森県においては一部支障があるものの、配送が行われています。川崎工場の再稼働が予定通り行われ、他に問題がなければ状況は徐々に改善すると見込んでいます。

以上